

第1回

13

出展企業インタビュー

チャレンジャーズ

今月号から、リボンチャレンジの出展企業に選ばれた13企業を紹介する新企画がスタート! 第1回は八尾市の展示ブースの内装などを手掛ける「空間プロデュース粋」で選定された、(株)友安製作所です。3代目社長として挑戦を続ける友安 啓則さんにお話をお伺いしました。

(株)友安製作所 創業 昭和23年
事業内容 インテリア・エクステリア・DIY
製品の輸入・製造、インターネット通販
事業、飲食店経営、工務店事業など



会社についてお聞かせください

祖父のねじ工場がルーツで、長年カーテンフックの製造が主軸でした。私の代からインテリア・DIYの輸入を始め、6年前からものづくりに再び注力。現在は空間づくりも手掛けるような総合的な「製作所」になりました。

展示企画・空間デザインのコンセプトを教えてください

「ものづくりのまち八尾」に触れていただきたいと考え、没入感をテーマにしました。素材に触ったり、什器をくぐったりのぞいたりして、楽しんでいただく予定です。ぜひ体感してください。

万博出展への期待や成し遂げたいこと、貴社の考える八尾市の未来像とは?

万博に参加できるのは大変光栄なこと。八尾市には技術力があり、魅力的な企業がたくさんあります。それを伝えて、国内外から八尾に来てもらう流れをつくりたい。市内各所で工場見学が開かれていて、万博閉会後も毎日「やお博」が続いているようなイメージです。そこからさまざまなコラボレーションが生まれる、そんな未来を描いています。「日本にはこんなにおもしろいまちがある」と世界に発信したいです。



リボンチャレンジの定例会から生まれた成果はありますか?

出展企業同士、今はお互いを深く知り、関係を築いている状態です。普通だったら関わり合いのない企業同士が出会えた。わくわくしていますよ。

市内企業や出展企業との連携・共創についてはいかがでしょう

万博参加の13社の共創だけでも大きな可能性を感じています。八尾市全体だと、広がりはないですね。近年、八尾は全国から注目されていて「勢いがあるよね」と言われることが増えました。八尾、アツいです!



作り手と使い手がふれあう大型イベントを主催



制作中の八尾ブースのパスデザイン案